

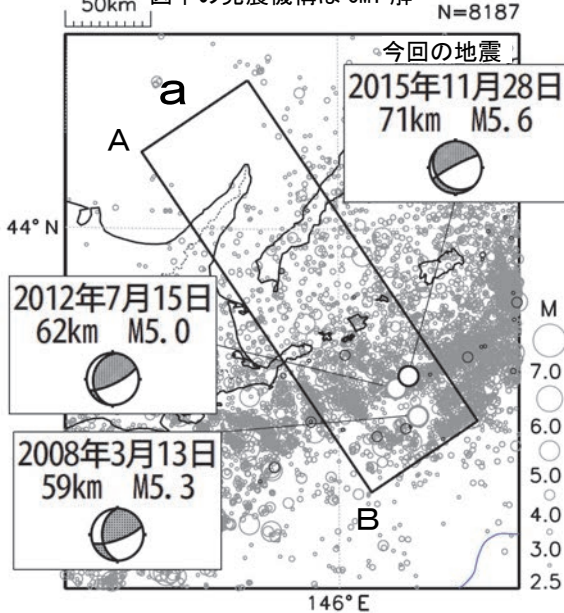
11 月 28 日 根室半島南東沖の地震

震央分布図

(2001 年 10 月 1 日～2015 年 11 月 30 日、
深さ 20～200km、 $M \geq 2.5$)

2015 年 11 月の地震を濃く表示

図中の発震機構は CMT 解

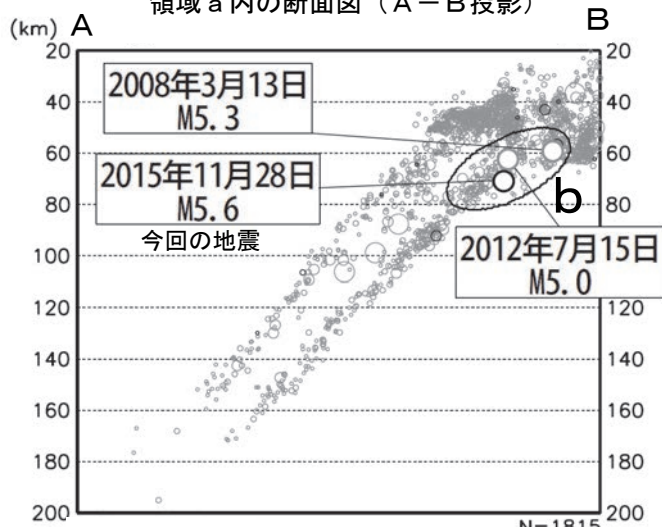


2015 年 11 月 28 日 11 時 51 分に根室半島南東沖の深さ 71km で $M 5.6$ の地震 (最大震度 4) が発生した。この地震は、太平洋プレート内部で発生した。発震機構 (CMT 解) は太平洋プレートの沈み込む方向に張力軸を持つ型である。

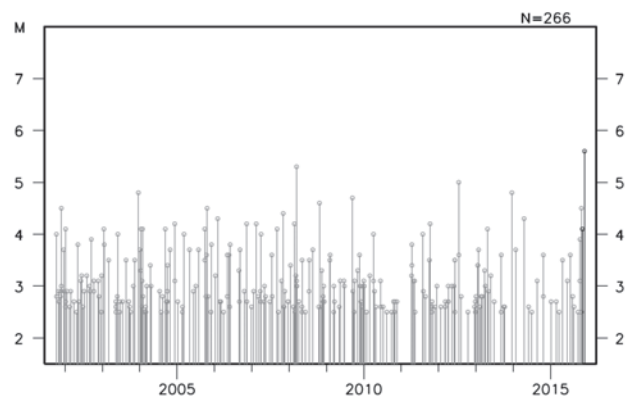
2001 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では、 $M 5.0$ 以上の地震が時々発生しており、2008 年 3 月 13 日に $M 5.3$ (最大震度 3)、2012 年 7 月 15 日に $M 5.0$ (最大震度 3) の地震が発生している。

1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、 $M 6.0$ 以上の地震が時々発生しており、 $M 7.0$ 以上の地震も 3 回発生している。最大規模の地震は「1973 年 6 月 17 日根室半島沖地震」($M 7.4$ 、最大震度 5) で、負傷者 28 人、住宅破損約 5,000 棟などの被害が生じ、根室市花咲では 280cm (平常潮位からの最大の高さ) の津波を観測した (「昭和 48・49 年災害記録 (北海道、1975)」による)。

領域 a 内の断面図 (A-B 投影)

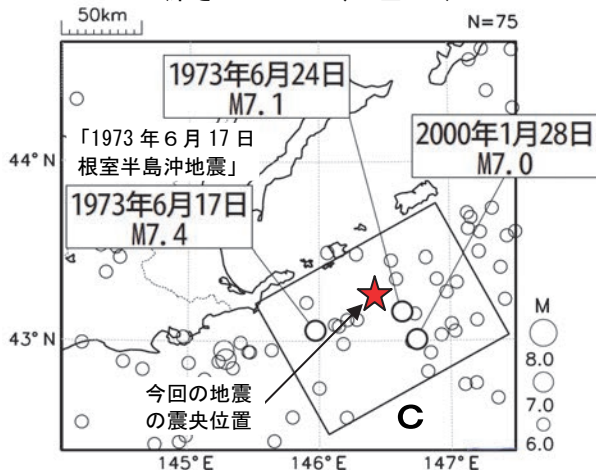


領域 b 内の M-T 図



震央分布図

(1923 年 1 月 1 日～2015 年 11 月 30 日、
深さ 0～100km、 $M \geq 6.0$)



領域 c 内の M-T 図

